

IR情報、IRに関するお問い合わせに当社ホームページをご活用ください。

トップページ



IR情報ページ



株主の皆様からの声をお待ちしております

当社では、株主の皆様からのご意見・ご質問をお受けしております。
ご意見、ご要望がございましたら、
お電話やおハガキ、メールにてお気軽にお寄せください。
事業報告書に関するご意見もお待ちしております。

株式会社 エスピーエス
(証券コード 2384)

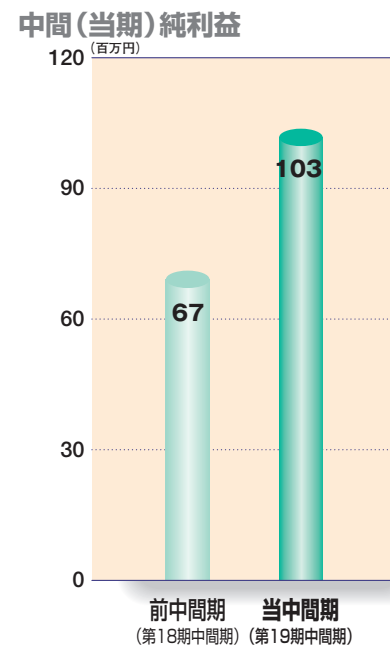
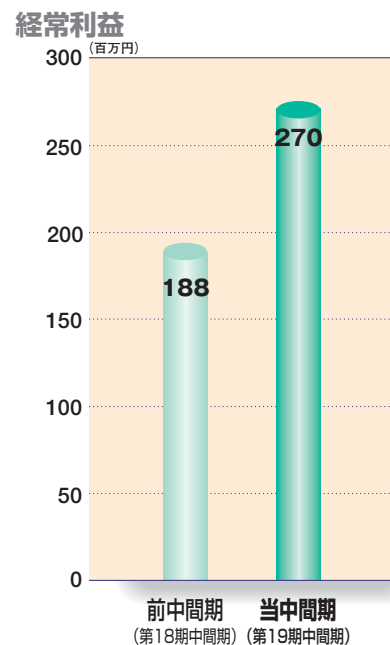
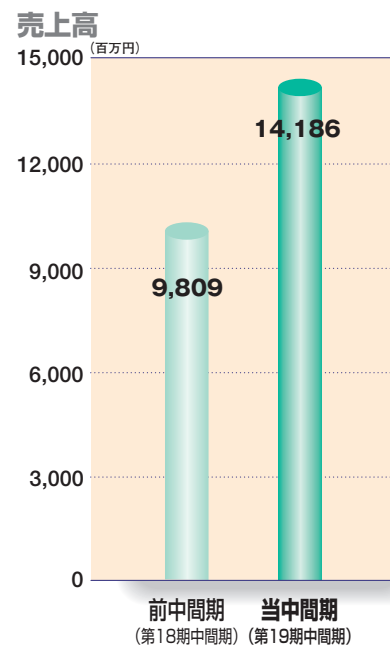


第19期 中間事業報告書

平成16年1月1日～平成16年6月30日

連結業績ハイライト

科目	前中間期 (第18期中間期) 平成15年1月1日～平成15年6月30日	当中間期 (第19期中間期) 平成16年1月1日～平成16年6月30日
売上高 (百万円)	9,809	14,186
営業利益 (百万円)	221	310
経常利益 (百万円)	188	270
中間 (当期) 純利益 (百万円)	67	103
1株当たり中間 (当期) 純利益 (円)	4,281.87	2,854.94
総資産 (百万円)	5,653	22,636
株主資本 (百万円)	1,302	8,599



※平成16年6月よりフーズレック株式会社 (旧雪印物流株式会社) が連結対象となっており、一月分ではありませんが、業績数値に含めております。

社長メッセージ

株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

第19期中間期 (平成16年1月1日から平成16年6月30日まで) の決算を終了致しましたので、ここに事業報告書をお届け致します。当中間期におけるSBSグループの連結業績につきましては、大変厳しい経済環境の中、売上高は前期比44.6%増、営業利益は同40.2%増、経常利益は同43.6%増、中間 (当期) 純利益につきましては同52.5%増と大幅な増収・増益を達成することができました。

SBSグループの「事業インフラ プロバイダー」としての取り組みが、お客様に評価していただいたものと喜ばしく感じるとともに、より一層、機動的かつ効率的に新サービスを提供してまいりたいと決意を新たにいたしております。

わが国の経済環境は、穏やかな回復傾向を見せ始めておりますが、本格的な回復には今しばらく時間がかかるものと思われまます。しかしながら、私どもSBSグループの効率的で低コストのアウトソーシ



代表取締役 鎌田正彦

グサービス、物流サービスは、今こそ真価を発揮する時だと認識いたしております。

今後も、経営のスピードとグループの総合力強化を重視し、売上高、経常利益の拡大を目指してまいります。

そして株主の皆様への利益還元を経営の最重要政策の一つと位置付け、将来の成長に備え資本の蓄積に配慮しつつ、業績に応じた安定的な配当を継続し、皆様のご期待にお応えしていく所存でございます。

株主の皆様におかれましては今後ともより一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

連結業績の概要

当中間期の概況

採算性の向上と雪印物流株式会社（現フーズレック株式会社）の買収により、大幅な増収増益を達成

当中間期における我が国経済は、アジア地域を主対象とする輸出の好調と設備投資に支えられて、緩やかな景気回復が続きました。しかし、個人消費は依然力強さに欠け、デフレ傾向も収まらないことから本格的な回復にまでは至りませんでした。

このような経済環境下で、物流を中心とするアウトソーシング市場は価格の低下が次第に収斂する動きを見せ始めたものの、本格的な回復にまでは至りませんでした。

SBSグループは、引き続き人材部門を中心とする

アウトソーシング事業を的確に取り込んだことに加え、新たに株式を買収したフーズレック株式会社が6月度の一月分ではありますが連結業績に組み込まれた効果もあり、業容は拡大いたしました。

当中間期の売上高は14,186百万円（前年同期比44.6%増）、営業利益310百万円（前年同期比40.2%増）、経常利益270百万円（前年同期比43.6%増）、当期中間純利益103百万円（前年同期比52.5%増）と大幅な増収増益を達成することができました。

● 通期の業績見通し ●

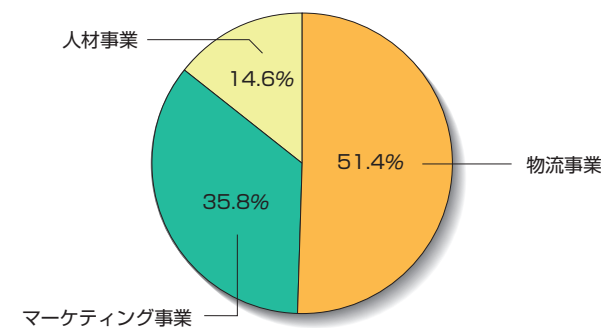
通期の我が国経済は、引き続き緩やかな回復基調が続くものの、米国の景気減速など輸出主導の景気回復にかげりが見られ、力強さに欠けるものと予想されます。

このような状況下で、事業を取り巻く環境は厳しいものの、フーズレック株式会社の業績が下期はフルに寄与すること

もあり、通期の業績は、売上高42,983百万円（前期比122.0%増）、経常利益700百万円（前期比90.4%増）、当期純利益377百万円（前期比95.2%増）を見込んでおります。

セグメント別概要

■セグメント別売上構成比



● 物流事業

雪印物流株式会社の加入により、売上、利益ともに拡大いたしました。また、即配事業も、価格に下げ止まり感が出てきたこと、および売上の拡大により、利益が拡大いたしました。

低温物流（フーズレック株式会社）事業は、6月度だけが連結対象となりますが、猛暑の影響もあり、大口取引先向けの単価の引き下げにもかかわらず業績は順調で、当セグメント全体としては売上高7,288百万円（前年同期比107.0%増）、営業利益161百万円（前年同期比127.6%増）を確保することができました。

● マーケティング事業

マーリングサービス事業は、競争の激化から引き続き単価の低下が進み、取扱数量の増加にもかかわらず売上は伸び悩みました。一方で、エリア調査の大型案件を受託したこと、およびマーケティング企画事業がおおむね順調に推移したことから、当セグメント全体では、売上高5,079百万円（前年同期比7.4%増）、営業利益280百万円（前年同期比27.4%増）と増収増益を達成することができました。

● 人材事業

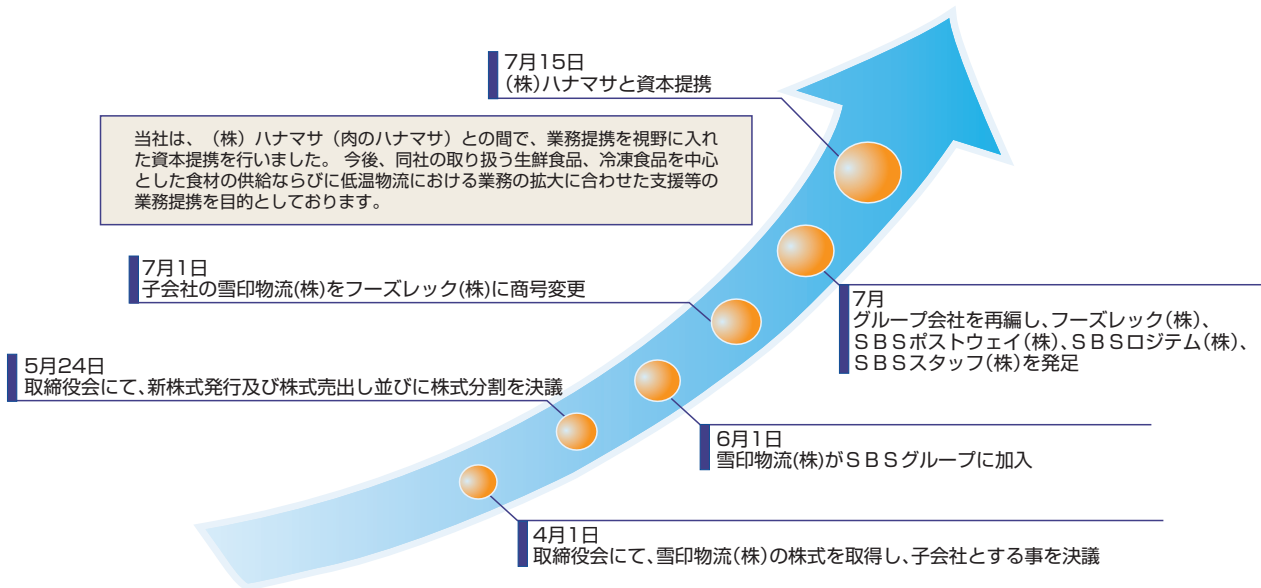
人材事業は、企業のアウトソーシングニーズの高まりに伴い、好調を維持いたしました。

倉庫等を対象とした軽作業請負業務は、引き続き営業所の新設を実施した効果もあり、売上が拡大いたしました。人材派遣業務も、派遣者数の増加により増収増益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は2,074百万円（前年同期比12.4%増）、営業利益133百万円（前年同期比68.8%増）となりました。

当中間期のハイライト

当中間期の歩みをお知らせいたします。



TOPICS

雪印物流株式会社がSBSグループ加入

雪印物流株式会社がSBSグループに加入し、フーズレック株式会社として新たなスタートを切りました。
雪印グループ内で培われた食品物流ノウハウと充実した体制をもつ雪印物流株式会社の株式を取得しSBSグループに加入いたしました。これまでSBSグループにはなかった低温物流の大手企業である雪印物流株式会社のグループ加入により、全国規模でより広範囲の商品の物流を手掛けることが可能になりました。
また、7月1日よりフーズレック株式会社と商号を変更し、新たなスタートを切っております。

フーズレック株式会社 会社概要

- ①商号 フーズレック株式会社(旧社名雪印物流株式会社)
- ②所在地 東京都北区滝野川7-2-13
- ③代表者の氏名 代表取締役社長 横澤 由喜朗
- ④設立年月日 平成11年10月1日
- ⑤資本金 2億1,895万円
- ⑥事業の内容 貨物自動車運送事業及び貨物運送取扱事業、倉庫内の荷役作業等
- ⑦決算期 3月31日
- ⑧従業員数 207名

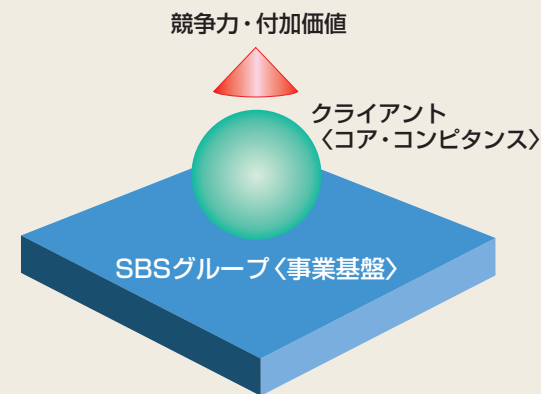
当社の特長と戦略

SBSグループのサービスの特長と今後の戦略についてご説明いたします。

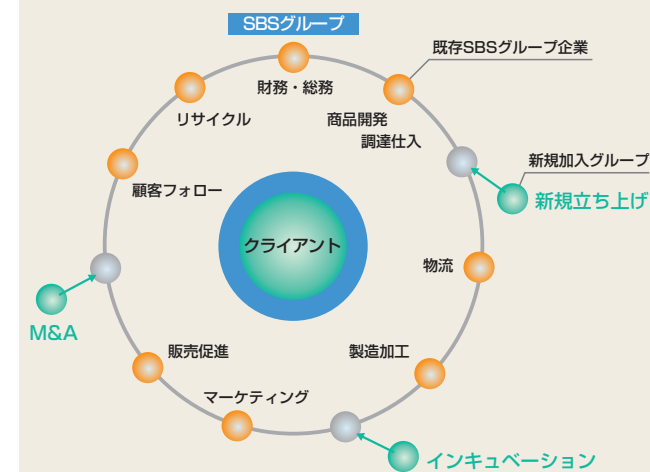
〈SBSグループのサービスの特長〉

SBSグループは優れたビジネスプラットフォームをトータルに提供します

クライアントは、事業インフラを提供されることでコア・コンピタンスに集中できるため、業務の付加価値を高め、市場での競争力を増すことができます。



クライアントの業務プロセスをフルライン、ワン・ストップでサポートします



〈今後の戦略〉

物流事業、人材事業、マーケティング事業をバランスよく発展

アウトソーシングの受け皿として、コスト削減、コア事業集中をサポート

大企業のアウトソーシング関連企業の買収
顧客取引関係、経営資源を取り込む

サービス拡充とシナジー効果の強化に努め
事業インフラ プロバイダーNo.1企業へ

中間連結財務諸表(要旨) (単位:千円、単位未満は切り捨て)

■中間連結貸借対照表

科目	期別	前中間期 (平成15年6月30日現在)	当中間期 (平成16年6月30日現在)
資産の部			
流動資産		4,882,872	17,153,812
現金及び預金		1,853,471	9,591,552
受取手形及び売掛金		2,766,183	6,919,448
たな卸資産		57,472	98,309
その他		219,251	589,626
貸倒引当金		△13,506	△45,124
固定資産		770,925	5,482,781
有形固定資産		99,093	3,991,097
無形固定資産		82,773	87,637
投資その他の資産		589,058	1,404,046
投資有価証券		318,705	426,899
その他		287,227	1,004,763
貸倒引当金		△16,874	△27,617
資産合計		5,653,797	22,636,593

科目	期別	前中間期 (平成15年6月30日現在)	当中間期 (平成16年6月30日現在)
負債の部			
流動負債		3,550,694	9,798,888
支払手形及び買掛金		1,649,467	4,671,823
短期借入金		819,200	1,925,000
1年内返済予定長期借入金		464,662	949,681
未払費用		264,256	697,325
その他		353,108	1,555,057
固定負債		790,909	3,652,045
社債		320,000	690,000
長期借入金		466,342	2,236,453
その他		4,567	725,591
負債合計		4,341,603	13,450,933
少数株主持分			
少数株主持分		10,100	586,604
資本の部			
資本金		245,153	3,829,933
資本剰余金		286,659	3,921,643
利益剰余金		764,323	841,237
その他有価証券評価差額金		5,956	6,240
資本合計		1,302,093	8,599,054
負債、少数株主持分及び資本合計		5,653,797	22,636,593

■中間連結損益計算書

科目	期別	前中間期 (平成15年1月1日～平成15年6月30日)	当中間期 (平成16年1月1日～平成16年6月30日)
売上高		9,809,493	14,186,895
売上原価		8,596,467	12,694,425
売上総利益		1,213,026	1,492,469
販売費及び一般管理費		991,639	1,182,045
営業利益		221,387	310,424
営業外収益		9,410	36,761
営業外費用		42,332	76,616
経常利益		188,465	270,569
特別利益		6,924	7,352
特別損失		17,468	9,465
税金等調整前中間(当期)純利益		177,921	268,457
法人税、住民税及び事業税		92,071	121,341
法人税等調整額		13,504	31,173
少数株主利益		4,649	12,682
中間(当期)純利益		67,696	103,260

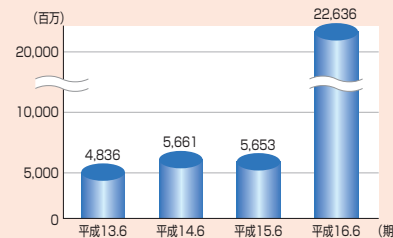
■中間連結剰余金計算書

科目	期別	前中間期 (平成15年1月1日～平成15年6月30日)	当中間期 (平成16年1月1日～平成16年6月30日)
資本剰余金の部			
資本剰余金期首残高		—	404,659
資本準備金期首残高		286,659	—
資本剰余金増加高		—	3,516,984
資本剰余金中間期末残高		286,659	3,921,643
利益剰余金の部			
利益剰余金期首残高		696,627	889,787
利益剰余金増加高		67,969	103,260
利益剰余金減少高		—	151,810
利益剰余金中間期末(期末)残高		764,323	841,237

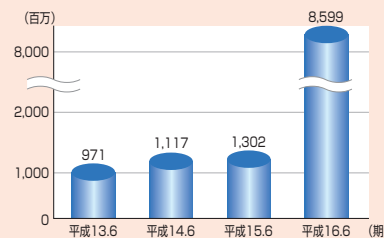
■中間連結キャッシュ・フロー計算書

科目	期別	前中間期 (平成15年1月1日～平成15年6月30日)	当中間期 (平成16年1月1日～平成16年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		△459,619	△554,923
投資活動によるキャッシュ・フロー		753,559	△2,737,629
財務活動によるキャッシュ・フロー		△796,610	10,975,022
現金及び現金同等物に係る換算差額		0	0
現金及び現金同等物の増加額		△502,670	7,682,470
現金及び現金同等物の期首残高		1,955,968	1,487,125
現金及び現金同等物の中間期末残高		1,453,297	9,169,595

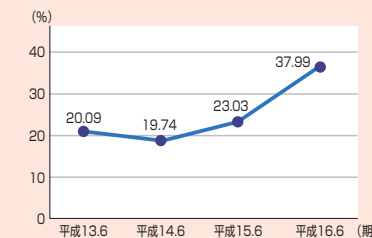
総資産



株主資本



株主資本比率 (株主資本÷総資産)



株式情報 (平成16年6月30日現在)

発行する株式の総数	126,480株
発行済み株式総数	42,264株
1単元の株式数	1株
株主数	6,606名

■ 主要株主 (平成16年6月30日現在)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
鎌田 正彦	21,376	50.57
大内 純一	1,538	3.63
エスピーエス従業員持株会	1,340	3.17
オフィネット・ドットコム株式会社	520	1.23
UFJインベストメント株式会社	356	0.84
伊藤 和夫	333	0.78
川本 昌寛	252	0.59

株主メモ (平成16年6月30日現在)

決算期	12月31日
定時株主総会	毎年3月開催
基準日	利益配当金 12月31日 中間配当金 6月30日
名義書換代理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番3号 UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱所	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
お問い合わせ先	☎0120-111-698 (オペレータ対応) ☎0120-244-479 (音声自動応答・用紙ご請求専用)
同取次所	UFJ信託銀行株式会社 本店および各支店
公告掲載新聞	日本経済新聞
会計監査人	中央青山監査法人
決算公告掲載アドレス	http://www.sbs-group.co.jp/ir/financiadata/index.html

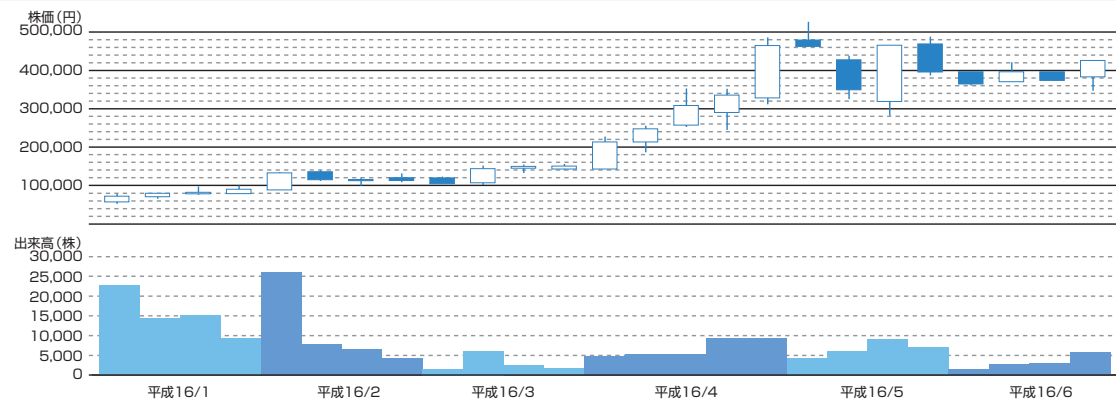
会社概要 (平成16年7月1日現在)

社名	株式会社エスピーエス
代表取締役	鎌田 正彦
創立	昭和62年12月16日
資本金	38億2,993万円
売上高	193億円 (平成15年12月期連結決算実績)
所在地	〒131-0034 東京都墨田区提通1-19-9 TEL: 03-5655-6110 (代表) FAX: 03-5655-6180
業務内容	マーケティング事業、メールングサービス事業 システム開発事業、物流コンサルティング事業 人材アウトソーシング事業、リサイクル事業 総合物流事業、食品物流事業、国際物流事業
連結子会社	フーズレック株式会社、マーケティングパートナー株式会社 SBSポストウェイ株式会社、有限会社フォワード SBSロジテム株式会社、株式会社トランスワールド SBSスタッフ株式会社、株式会社富士総合物流研究所 株式会社総合物流システム
持分法適用関連会社	株式会社シーエスネット

役員状況 (平成16年6月30日現在)

代表取締役社長 代表執行役員	鎌田 正彦
取締役 常務執行役員	大内 純一
取締役 常務執行役員	入山 賢一
常勤監査役	米田 樹一
監査役	水谷 宣一
監査役	正松本 重孝
執行役員	徳永 秀樹
執行役員	芝 宏彦
執行役員	加藤 嘉邦

株価チャート (平成16年1月1日~6月30日)



※平成16年4月20日付で普通株式1株につき2株の分割を行っております。上記の株価・出来高は調整後の数値を記載しております。

SBSグループの新体制

